

〒211-0035 川崎市中原区井田 3-10-31
公益財団法人 現代人形劇センター内

TEL : 044-777-2228 FAX: 044-777-3570
e-mail : deaf@puppet.or.jp URL: http://deaf.puppet.or.jp/

Twitter, Facebook もやっています！ Twitter DEAF_PUPPET Facebook 「デフ・パペットシアター・ひとみ」



by 大里千尋

日々制作..



by 吉村衣世

デフパペに入ったばかりのころ、それまで手話や耳の聴こえない人と出会ったこともなくコミュニケーションとれないじゃんと焦った私が、本を暗記し変な手話を使って会話をしてたときに、

“耳の聴こえない人のコミュニケーションの取り方は必ずしも手話だけではないよ。紙に書いてくれたり、口をゆっくり動かしてくれれば十分に伝わるよ。手話を覚えてくれたら嬉しいけど、コミュニケーションは歩み寄りが大切だと思うんだ。”

と善岡さんが声をかけてくれました。

その言葉にとっても救われましたが、つくづく何も知らなかったことに気付き、同時に、これからはもっといろいろな人と仲良くなれるのではないかと可能性をいっぱい感じて現在に至っています。

先日、「障害者は生きていても意味がない」という考えからの悲しい事件が起きました。

デフパペも作品を創り、共に公演を続ける中でケンカして、ぶつかること、腹立つこともたくさんありますが、それは障害があるから起きることではなく、社会の中にもあるひとりひとりの「違い」からうまれるもので、納得いくまで話しあったあとには、またみんなで稽古に励みます。

今私たちは社会に向けて、一緒に創るからこそこんなに素晴らしいものができるんだ！と思ってもらえるような同じ時間に一緒に楽しめる作品を作ること、それが何よりも大事だと思っています。

9月に千葉県東総文化会館にて「稲むらの火」の公演を実施します！東総文化会館のとなりの飯岡地区は、東日本大震災時津波で被害が大きかった場所です。震災時からずっと復興支援をされていた団体さんは、5年目を期に一度解散。しかし地元の若い人が自分たちの地域を見つめ直そうと集まって、iii project という団体を立ち上げました。下記は代表の大木さんからのメッセージです。

~~~~~

iii project という名前には、i(飯岡)にi(私)のi(愛)をとという意味が込められています。私たちは震災があった5年前、飯岡中学校の3年生で、卒業式を目前に控えていました。学校は1階まで浸水し、卒業式も延期、街の復興もままならないまま、皆新しい道へと進みました。そんな私たちの心の中にはいつも“飯岡のために何かしたい”という思いがあり、成人を迎えた今年の3月にメンバーの1人がSNSを通じて同級生のみんなに呼びかけました。1人、また1人と賛同する者が増え、現在13人で活動をしています。震災の経験を伝えるだけでなく、同じ被害を出さないために、そして旭市をより明るくするために、今後活動していく予定です。私たちの大好きな飯岡、旭市を盛り上げるために若者のパワーを注ぎます。

~~~~~

いま、彼らはたくさんの人を巻き込んで、また地元で様々な分野でずっと活動してきた方達の支えも受けながら、ひたむきに、まっすぐに活動しています。初めて飯岡に訪れた時、美しい海にあかーい太陽が沈んで、それがとてもきれいな色だったのが私の目に沁みついています。公演終了後はちょうど日没の時間です。

愛のこもった飯岡へ是非、お越しください。

